

生協の
なかま**かんさい**2010/6/15 発行
2010 国民春闘
No.37発行:生協労連関西地方連合会
[書記局] 〒543-0055
大阪市天王寺区悲田院町 8-12
国労南近畿会館 2F
Tel 06-6779-5441 Fax 06-6779-5350*****2010 年春闘速報*******●コープいしかわ・ICL支部 たたかいの末、「満額回答」獲得！**

コープいしかわ労組・ICL支部では、6/10(木)、この間の要求事項である、「有償休憩問題は切り離して一時金を支給する」という会社側の回答を口頭確認。翌 11(金)に文書での再々回答を引き出しました。

この間、物流の生鮮・青果部門にだけ「有償休憩時間をカットすれば夏季一時金を支給する(つまり、カットに応じなければ夏季一時金ゼロ)」という回答と再回答が出され、ICL支部では、役員会を先頭に、団体交渉と共に、毎朝の始業前門前宣伝などに取り組んできました。

会社は、いしかわの総代会が労使関係で混乱することを避けるなどとして、休憩時間問題とは切り離して定時職員に 0.5 カ月の夏季一時金を支給する、と回答してきました。

単組では、まだ納得しがたい問題も残るが、要求通り夏季一時金支給の回答を引き出したことから、11(金)朝の始業前宣伝をいったん中止し、会社の回答について報告する場としました。

今後、たたかいの到達点の確認と共にこれまでの運動に確信を持ち、以降のたたかいの前進もめざし、意見交換と妥結を確認する場を持つこととしています。

(単組レポート等より抜粋・再構成)

<夏季一時金・3次回答>・パート：0.5ヶ月 (昨年 0.5ヶ月)

●大阪府大統一 パート夏季一時金で2次回答引き出し妥結！

大阪府立大学生協統一労組は、6/14(月)、パートの夏季一時金団交を行い執行部・労組員併せて 15人が参加しました。

交渉は、冒頭、理事会は月末までの供給ならびに損益状況を中心に報告。供給高 3 億 4,504 万円 (予算差+1,340 万円・前年差+

3,742 万円)、当期剰余 2,542 万円(予算差+429 万円・前年差+1,591 万円)も、内容は学部などからの PC「特需」が大きく、基本食堂や購買部食品分類などは逆に後退しており、楽観できるものではない。一次回答で理解してほしいなどと述べました。

これに対して単組は、「特需」も含めて新学期を中心とした上半期、各職場の労働者奮闘の結果であるとして、より供給増のための提案など参加者全員が発言。最後に渡邊委員長があらためて上積み再回答を要求して休憩に入りました。

再開後、理事会から有額の上積み 2 次回答が出され、労組員集会を開催。有額の金額は満足できる水準ではないが、回答を動かしたことを高く評価。また明日からもがんばれることを確認して妥結を通告しました。

(米田副委員長レポートより再構成)

<夏季一時金・2次回答>・パート：0.91ヶ月 (←1次回答 0.90ヶ月) (昨年 0.91ヶ月)

単組のといくみを書記局までお知らせ下さい。地連みんなの団結で、2010春闘をたたかきましょう！